令和５事業年度

決　算　報　告　書

自：令和５年４月１日

至：令和６年３月 31 日

国立大学法人熊本大学

（様式２－１）

令和5年度 決算報告書

国立大学法人熊本大学

（単位:百万円）

区　分	予 算 額	決 算 額	差　額 （決算－予算）	備　考
収入				
運営費交付金	13,728	14,029	301	（注1）
施設整備費補助金	754	1,368	614	（注2）
船舶建造費補助金	－	－	－	
補助金等収入	445	2,218	1,773	（注3）
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	19	19	－	
自己収入	38,955	41,477	2,522	
授業料、入学料及び検定料収入	5,891	5,517	△ 373	（注4）
附属病院収入	32,713	35,502	2,789	（注5）
財産処分収入	－	－	－	
雑収入	351	457	106	（注6）
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,754	6,880	126	（注7）
引当金取崩	－	57	57	（注8）
長期借入金収入	－	－	－	
貸付回収金	－	－	－	
目的積立金取崩	1,523	1,483	△ 39	（注9）
引当特定資産取崩	－	－	－	
計	62,178	67,535	5,357	
支出				
業務費	51,614	52,943	1,329	
教育研究経費	17,753	17,953	200	（注10）
診療経費	33,861	34,990	1,129	（注11）
施設整備費	773	1,387	614	（注12）
船舶建造費	－	－	－	
補助金等	445	1,864	1,419	（注13）
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,754	6,662	△ 91	（注14）
貸付金	－	－	－	
長期借入金償還金	2,592	2,590	△ 1	（注15）
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	－	－	－	
計	62,178	65,449	3,271	
収入－支出	－	2,085	2,085	

○予算と決算の差異について

（注１）特殊要因運営費交付金等の追加配分により、予算額に比して決算額が301百万円多額となっています。

（注２）施設整備費補助金の獲得により、予算額に比して決算額が614百万円多額となっています。

（注３）博士後期課程学生支援関連の補助金獲得等により、予算額に比して決算額が1,773百万円多額となっています。
補助金等収入には、授業料等減免交付金が353百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

（注４）授業料徴収対象者の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が373百万円少額となっています。

（注５）病床稼働率の向上、手術件数の増等により、予算額に比して決算額が2,789百万円多額となっています。

（注６）自己収入の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が106百万円多額となっています。

（注７）産学連携等研究費の受入増等により、予算額に比して決算額が126百万円多額となっています。

（注８）自己都合による退職により、予算額に比して決算額が57百万円多額となっています。

（注９）事業計画の変更により、予算額に比して決算額が39百万円少額となっています。

（注10）（注1）に示した理由等により、予算額に比して決算額が200百万円多額となっています。

（注11）人件費及び材料費の増加等により、予算額に比して決算額が1,129百万円多額となっています。

（注12）（注２）に示した理由等により、予算額に比して決算額が614百万円多額となっています。

（注13）（注３）に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,419百万円多額となっています。

（注14）外部資金の繰越事業の増加により、予算額に比して決算額が91百万円少額となっています。

（注15）利息の変更等により、予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。